

ぶんこ
『むかおか文庫』からのイ・チ・オ・シ

ようちえん

ディック・ブルーナ ぶん／え
いしい ももこ やく 福音館書店



ようちえんに通い始めたみんなは、どきどき・わくわくの毎日かしら？ようちえんで楽しく遊んだり、時にはがっかりしたり。みんな

なのようすが、くっきりとした線ときれいな色でいきいきと描かれています。先生の温かな声かけには思わずほっこりです。

まりーちゃんとひつじ

ぶん・え 文・絵 フランソワーズ
やく 訳 与田 準一 岩波書店



春です。はらっぱには、ひなぎくのはなが きれい きれい、おひさまがいちんち きらきら。まりーちゃんは、ひつじのぱたぽんにはなしかけます。

「おまえは いつか こどもを 一ぴき うむでしょう・・・」さあ、ふたりは、どんなおはなしをするのでしょうか？

木はいいなあ

ユードリイ さく シーモント え
さいおんじさちこ やく 福音館書店

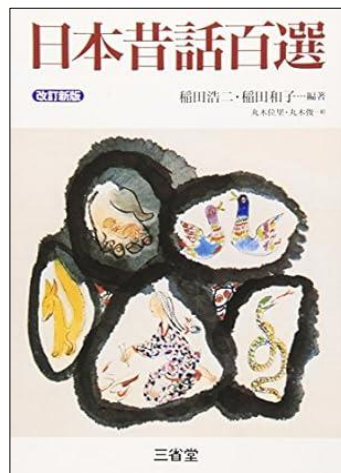


木のかおり、風の音や鳥のさえずり、子どもたちの声が聞こえてくるようです。自然との生活のすばらしさが伝わってくる絵本です。白黒とカラーのページが交互に味わえ、それぞれの良さが感じられます。

木の下で読んでみるのもよいかもしれません。

日本昔話百選

いなだこうじ いなだかずこ へんちよ 稲田浩二・稲田和子 編著
まるきいり まるきとし え さんせいどう 丸木位里・丸木俊 絵 三省堂



“一家に一冊”

ともいうべき日本昔話集です。日本各地から編者の稲田浩二さんが収集しました。

その語りは、方言を残しながら、素朴で温かく、心に染

み入ります。「言霊」のごとく、声に出して読んでみてください。